

すまいるん vol.36

社会福祉法人 恩賜財団 済生会
済生会熊本福祉センター

- 障害者多機能型事業所 就労継続支援A型・B型 就労移行支援 済生会かがやき
- 障害者多機能型事業所 就労継続支援B型 生活介護 済生会ほほえみ
- 障害者多機能型事業所 就労継続支援A型・B型 済生会ウイズ
- 済生会しらふじ保育園
- 児童発達支援センター 済生会なでしこ園
- 済生会グループホーム事業所
- 済生会熊本福祉相談支援センター
- 済生会なでしこ園相談支援事業所
- 熊本県地域生活定着支援センター

こんにちは!!済生会熊本福祉センターです。

私達の福祉センターは、保育園、児童発達支援センター、地域生活定着支援センター、障がい福祉サービス事業所で構成されています。

園児・利用者・従業員・職員総勢約470名が毎日『すまいるん』で頑張っています!!

済生会熊本福祉センターの理念及び基本方針

理念 一人ひとりを尊重し、共に生きる社会の実現をめざします。

- 基本方針**
- ・ライフステージに応じた自立を支援します。
 - ・専門性と施設機能を活かし、地域社会に貢献します。
 - ・利用者主体の福祉を実践します。

福祉センター 2015年度事業計画

2014年度の取り組み実績

(1)福祉サービスの質の向上

- ①質の高い福祉サービス提供のため、11月にグループホームで福祉サービス第三者評価を受審した。来年度以降も各施設で順次受審する。
- ②今年度より開始した熊本県地域生活定着支援センターは、関係機関連絡会の開催や大学・関係施設等への啓発活動を積極的に行った。(刑余者支援135名)
- ③なでしこ園は平成27年10月の完成をめざし、26年9月に新園舎建設に着手した。
- ④昨年度より開始した利用者満足度アンケートは「良い」、「やや良い」合計が62%となり、「良い」が11ポイント増加した。
- ⑤第67回済生会学会で、障害者施設分科会の担当として「障害者施設の公益的活動」をテーマにアンケート調査などの発表や進行を行う。

(2)地域社会・家族との連携

恒例の内田夏祭りや各事業所のイベントは本年も盛況、なでしこ園は公開勉強会を開催、しらふじ保育園は高齢者施設への慰問等を行った。

(3)経営基盤の安定

- ①特別支援学校との連携強化により2015年度の新卒利用者は10名となった。
2014年度の延べ利用者数は前年比4%増加した。
- ②就労継続支援事業では、熊本病院内のレンタルパジャマや私物クリーニングの運用変更、食品事業の新規取引先開拓やパン類の積極的なイベント販売に取り組んだ。

2015年度事業計画

2015年度は報酬改定が行われ、県、市における新たな障がい福祉計画がスタートすると共に厚生労働省で検討されていた社会福祉法人制度の見直しの影響も予想される。福祉センターにおいても各施策に対応し、「地域と共に」をキーワードにさらに質の高い福祉サービスの提供に努める。また、なでしこ園建築に伴い余裕資金も減少するため、さらにガバナンスを強化し経営基盤の安定に注力していく。

(1)質の高い福祉サービスの提供

- ①福祉サービス第三者評価受審と評価結果に基づく新たな実践計画の策定。
・2015年度受審予定(6月:ほほえみ、11月:ウイズ)
- ②職域・階層別研修を実施し職員の専門性を高め、支援・保育・療育の充実を図る。
- ③利用者(児)や家族の満足度向上のため、定期的なアンケートや相談会・施設見学会を実施し個別ニーズの把握に努め、利用者主体の支援を強化する。
- ④就労継続支援事業における新工賃向上計画の策定・推

進により工賃の向上に努める。

- ⑤就労継続支援B型⇒就労移行支援事業所・就労継続支援A型⇒一般就労へのステップアップの取組み強化
- ⑥各事業所における福祉ネットワークの構築と連携強化
- ⑦地域生活定着支援事業における支援体制強化と関係機関との連携強化

(2)地域社会・家族との連携

- ①なでしこ園の新築記念イベントとして内覧会や講演会の開催
- ②生活困窮者自立支援法への対応検討や地域の福祉施設と連携した社会貢献活動の推進
- ②職員・利用者による各種ボランティア活動や地域行事への積極参加
- ③管理者等の知識・技術・経験の社会的還元による地域社会への貢献(アウトリーチ)
- ④施設見学や実習、体験入所及びボランティアなどを積極的に受け入れる。

(3)経営基盤の安定

- ①平成27年度報酬改定と社会福祉法人制度見直しへの対応
- ②関係機関(特別支援学校・委託相談支援事業所)との連携強化やホームページを活用した新規利用者の確保
- ③なでしこ園の円滑な新築移転と着実な借入金返済
- ④しらふじ保育園では入園希望者の増加に伴い定員を10名増やし160名とし、安定的な運営を行う。また、今後新保育制度への対応も検討する。
- ⑤熊本病院教育研修センター完成に伴う病院内就労継続支援事業への対応
- ⑥計画的な設備投資と経費削減の徹底
- ⑦社会福祉法人会計への円滑な移行とソフトウェア管理の徹底
- ⑧職員の目標管理・評価制度・キャリアパス制度などの人事制度を見直し、モチベーションを向上させると共に、効率的な施設運営を行う。

済生会熊本福祉センター2015年度運営基本方針

質の高い福祉サービスの提供

- 福祉サービス第三者評価の受審とその着実な運用
- 職員のレベルアップによる利用者(児)主体の支援力向上
- B型⇒A型⇒一般就労へのステップアップ支援の充実
- 新工賃向上計画策定等による工賃・賃金の向上
- 各事業所における福祉ネットワークの構築と連携強化による支援の推進

キーワード「地域と共に」

地域社会・家族との連携

- なでしこ園新築記念イベントの開催
- ご家族とのコミュニケーション強化
- 地域の福祉施設と連携した社会貢献活動の推進
- 職員・利用者による各種ボランティア活動や地域行事への参加
- 管理者等による専門的知識の社会的還元
- 施設見学や体験入所、ボランティアの積極的な受け入れ

経営基盤の安定

- 平成27年度報酬改定と社会福祉法人制度見直しへの対応
- なでしこ園の円滑な新築移転と着実な借入金返済
- しらふじ保育園の定員増加と新保育制度への対応
- 熊本病院教育研修センター完成に伴う就労継続支援事業の対応
- 社会福祉法人会計への円滑な移行とソフトウェア管理徹底
- 個人別目標管理や人事制度の見直しと健康管理推進
- 計画的な設備投資と経費削減の徹底。

なでしこ園の園舎工事



約30年間、障がい児の皆と歩んできた園舎は、老朽化のためその役目を終え、様々なサービスに対応できる新園舎へ建替えを行っています。

2月には第一期の工事過程を終え、白い壁のステキな園舎が建てられました。

第二期も7月中旬には終わり、第三期工事を経て10月末には完成予定です。



お知らせ

★済生会なでしこ園の建て替え工事
昨年の9月下旬より着工しています。
今年の10月に完成予定です。

★済生会かがやき・済生会ほほえみ
済生会ウイズ・済生会グループホーム
8月1日(土)第12回内田夏祭り
今年も盛大に行います!

★済生会しらふじ保育園 6月5日(金)
🌸花の日訪問🌸お医者さん、消防署
の皆さん、おまわりさん、お世話に
なっている方々へお花と歌のプレゼント
を届けました。

♪お外遊び♪

済生会なでしこ園

外遊びが気持ち良い季節になりました。なでしこ園の子どもたちも、園庭や公園で思いっきり体を動かして楽しんでいます！

お花を見つけたり、おともだちとかけっこをしたり、遊具の上から景色を眺めたり…子どもたちの楽しみ方はそれぞれで、お部屋の中で遊んでいる時とはまた違った表情を見せてくれます。子どもたちの嬉しそうな笑顔に私達職員も癒されています(*^_^*)



オニがきたぞ～!!

済生会しらふじ保育園

2月3日は節分。しらふじ保育園でも、ランチルームで節分についての話や♪オニのパンツ♪を歌って踊って楽しみましたよ。

でも、保育室に帰って遊んでいると、なんとオニがやってきたのです。びっくりして泣いてしまう子、作っておいた新聞紙のボールを投げたりして鬼を退治しようとしている子もいました。あるクラスでは、オニと仲良くなるにはどうしたらいいのかを子どもたちと考え、出てきたアイディアは「オニのパンツを一緒に踊たら?」「おにぎりを作ったら?」「先生がオニのパンツをはいたら オニがびっくりして逃げるんじゃない!?」などたくさん出てきました。子どものアイディアって面白いですね。そのクラスは、新聞紙でおにぎりを作り、オニを迎えて無事仲良くなったそうです。



節分の日の、しらふじ保育園のおやつは 恵方巻き!!らいおん組のお友だちが作ってくれた恵方巻きを、今年の方角、西南西を向いておしゃべりしたくなるのを我慢してほおばりました。



互助会親睦会

済生会熊本福祉センター

2/27(金)熊本KKRホテルにて勤続永年10年表彰、ならびに道端所長の秋の叙勲受章の御祝、福祉センター互助会親睦会を開催しました。

30名の10年永年勤続者の紹介・挨拶に続いて、福祉センターと共に歩んだ10年を振り返るスライドが流れ、多くの来賓者の方々から今後の福祉センターの活躍に期待する祝辞を頂きました。



会の参加者は総勢100名を超え、たくさんの思い出話や裏話で互いの声が聞き取れないほどの盛大な会となりました。

済生会熊本福祉センター10周年記念互助会懇親会



教育研修センターへ移動になりました

済生会かがやき

済生会かがやきは清掃事業・カフェ事業を済生会熊本病院内で行っています。4月1日より病院北側に新しく7F建ての教育研修センターができ、済生会かがやきの事務所も4Fに移動することになりました。明るく清潔感のある空間で、職員と利用者の皆さんも心機一転、仕事を頑張っています。



事務所が移転しました

相談支援センター

相談支援センターが済生会ほほえみ事業所の2Fへ、引っ越しました。

2月まではうちだ2番館の1Fで活動をしていましたが、新しい部屋は床の修復工事も行われ、エアコンも完備し、応接セットや書棚も整いました。窓からたくさんの日差しを受ける明るい雰囲気センターです。



「語ろう会」

内田施設

平成26年度サービス向上委員会では、支援の向上を目指して、内田施設の全支援員を対象に、「語ろう会」を開催しました。

「語ろう会」とは、支援の過程を考えることで、普段は気づくことができない利用者さんの思いや、支援する上での新たな発想と気づきを得ることを目的にした会で、普段の支援の中で困ったことや、難しく感じることを、皆で出し合い、4つのテーマでグループ討議をしました。

初めての取り組みでしたが、終盤に差し掛かると、活発な意見も飛び交い、普段接することも少ない事業所の違う支援員同士が同じテーマで話し合い、支援を考える良い機会となりました。



第14回

くまもと障がい者スポーツ大会&パン販売

4月26日と5月17日の日曜日に、うまかなよかなスタジアム等競技場で「第14回くまもと障がい者スポーツ大会」が開催されました。

県下、たくさんの選手が集まり、水泳・陸上・卓球・ボウリングと色々な種目で技を競い合いました。

また、済生会ほほえみのB型事業「パン工房」では、他の事業所と共にテントの中でパン販売を行いました。



発行所
済生会熊本福祉センター
発行責任者 道端 由美子
編集 広報委員会
熊本市南区内田町3560-1
TEL 096-223-3330
FAX 096-223-3429
http://www.sk-fukushi.jp/